

平成30年10月10日  
阿武隈川水系（下流支局）・名取川水系  
水質汚濁対策連絡協議会 事務局  
国土交通省 仙台河川国道事務所

## 油流出事故を想定した訓練を実施！

～オイルフェンスを設置して、油の流出を防ぎます～

阿武隈川水系（下流支局）・名取川水系水質汚濁対策連絡協議会では、冬場の暖房などによる灯油の使用や、降雪・凍結による交通事故での油流出のリスクが高くなる時期を前に、毎年、国・県・流域市町、消防等の関係機関との協働により、油流出事故を想定したオイルフェンス設置訓練を実施しています。  
今年も、阿武隈川を会場に実施しますので、お知らせします。

河川の水は、飲料水・工業用水・かんがい用水など多目的に利用されています。また、河川は、さまざまな生物の生息場所であり、住民の憩いの場ともなっております。

このような河川において、地域住民の生活に重大な影響を及ぼす様な水質事故が発生した場合には、その処理に多大な労力と費用を要します。

水質事故規模の大小に関わらず、水質事故を発生させないことが一番ですが、万一水質事故が発生してしまった場合には、被害を最小限に食い止めるため迅速な対応が重要です。

【実施月日】 平成30年10月12日（金） 9：30～12：00  
[予備月日 平成30年10月18日（木） 9：30～12：00]

【実施場所】 丸森町字神明地内（阿武隈右岸36.0km付近河川敷）

【実施内容】 ① 準備工・オイルフェンス展張  
② メーカーによる小排水路での処理方法等の実演・資材展示

【実施機関】 流域市町、消防本部、関係機関、油処理剤メーカー 約100名

記者発表先：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

### 問 い 合 わ せ 先

阿武隈川水系（下流支局）・名取川水系水質汚濁対策連絡協議会  
事務局 東北地方整備局 仙台河川国道事務所  
仙台市太白区あすと長町四丁目1-60  
TEL 022-248-4131（代表）

副 所 長 しぎはら 嶋原 よしたか 吉隆（内線204）

河川管理課長 すがわら 菅原 たかゆき 崇之（内線331）

# オイルフェンス設置訓練実施内容

1. オイルフェンス設置訓練
  - ・準備工 全員
    - ロープ結び（もやい結び、巻結び）
    - オイルフェンスの繋ぎ合わせ
  - ・オイルフェンス展張
2. 小排水路での処理方法及び吸着剤の実演・展示
  - ・小排水路内での油処理方法の実演
  - ・油及び中和剤吸着実演
  - ・吸着剤の説明等
  - ・質疑等
3. 【参考】平成29年度の実施状況写真



【基礎講習：ロープ結び】



【基礎講習：オイルフェンス繋ぎ合わせ】

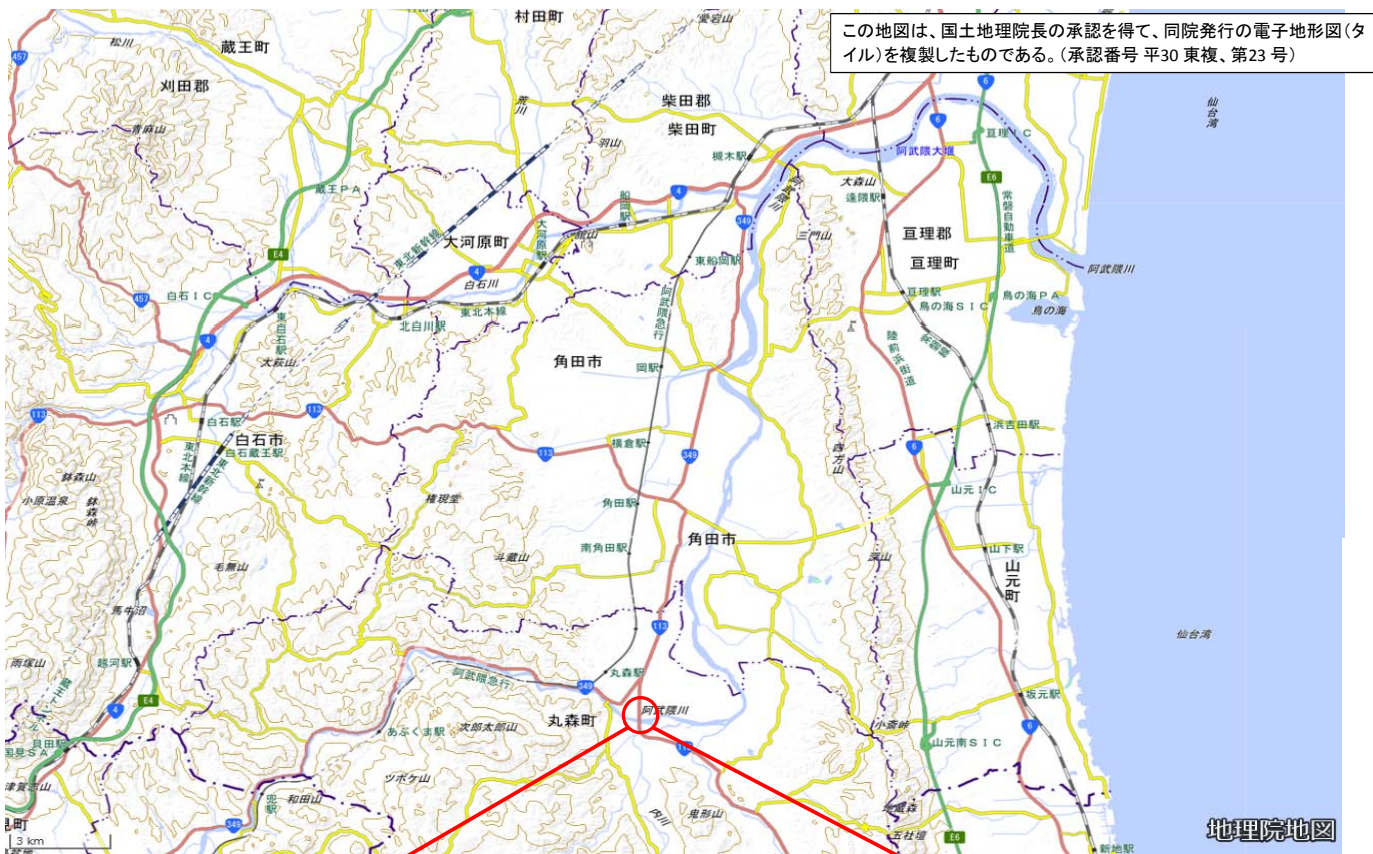


【オイルフェンス展張：送り出し】

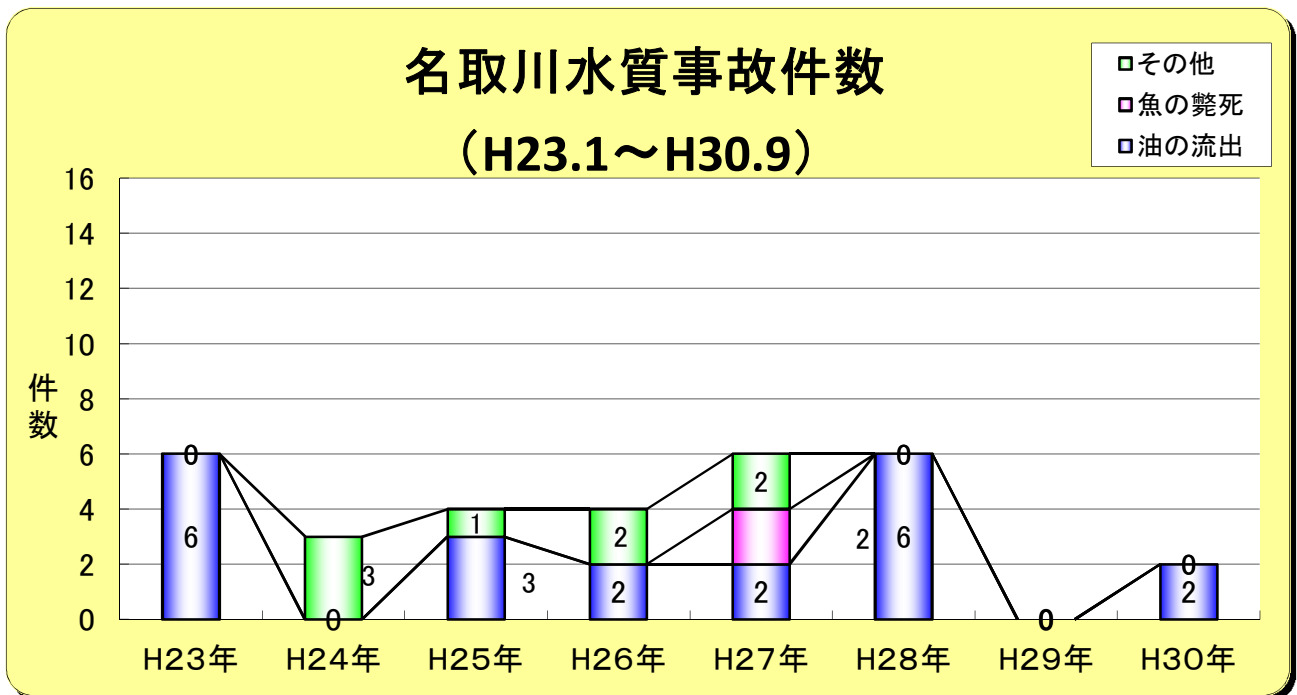
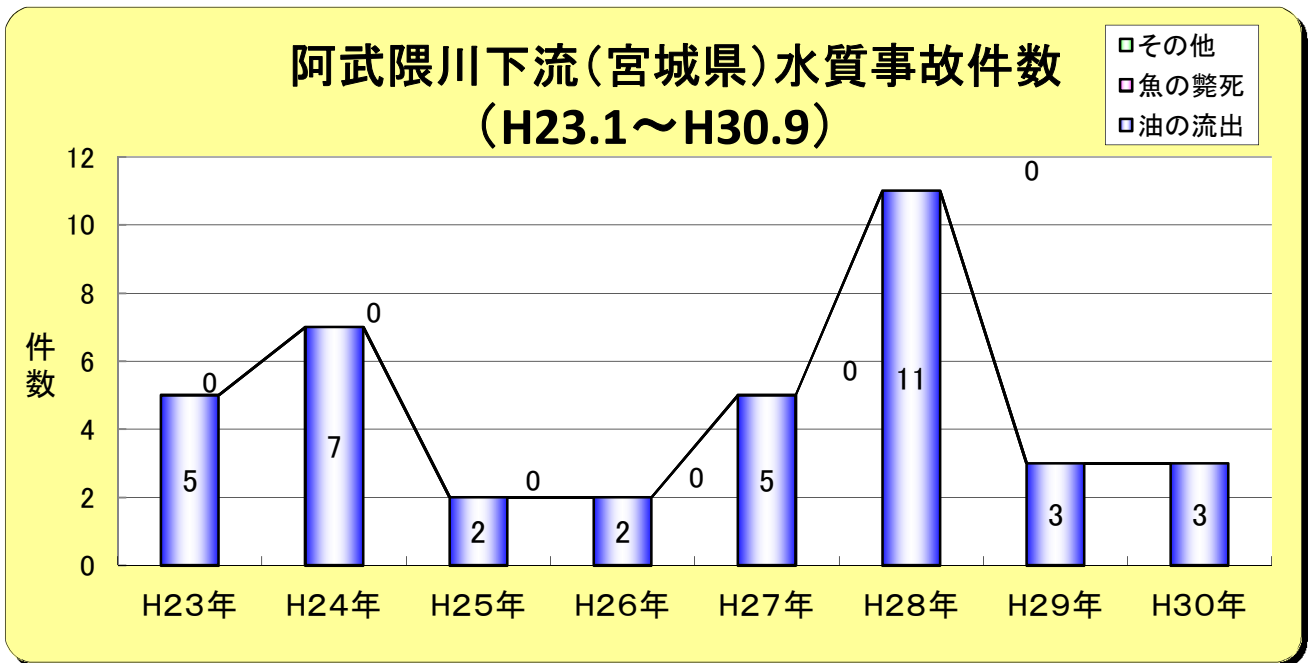


【実演・展示：メーカーによる】

# 平成30年度オイルフェンス設置訓練会場位置図



# 仙台河川国道事務所管内年別水質事故件数



昨年と比較すると、**阿武隈川・名取川とも同程度の発生件数**

阿武隈川：**3件**(阿武隈川の通報件数3件、水質事故件数3件)

名取川：**2件**(名取川の通報件数8件、水質事故件数2件)

※H30年発生の水質事故の要因：**交通事故や操作ミスによる油の流出**